

健康・安全の手引き

英彦山青年の家 研修

～事前の準備～

研修生の健康状態の把握

健康面で気になる研修者には、事前に医師の判断・指導を受けさせてください。

※特別配慮することがある場合は、事前に職員へご連絡ください。

防寒対策

平地との気温差は5～8℃あり、夏場においても朝夕は冷え込む場合があります。

救急用品、生理用品等の持参

常用している薬のある研修者は、その薬を持参させてください。

緊急車両の準備

救急車到着まで30分かかります。搬送経路の確認もしましょう。

マイナ保険証及びこれに準ずるものの持参

【マイナ保険証（原本） / 「資格情報のお知らせ」のコピー /

「医療保険資格情報」のコピー / 「資格証明書」のコピー】

医療機関を受診するためには保険資格の確認が必要です。

～野外活動準備～

計画

事前踏査の実施

～研修当日～

非常口と避難経路の確認



研修期間中の天候の確認（警報等の確認も行ってください）

※急な天候の変化（霧、雨）や、雷も考えられます。



～野外活動実施に向けての安全対策～

事前踏査のポイント

コース、エリアの確認
経路



時間の確認



引率者の配置の確認



緊急搬送
経路



こんなところが危

動植物



地理条件



刃物・火



計画不足（設定時間等）



服装・装備

帽子



長袖長ズボン（白色系の服）



※ハチ対策



時計



救急セット



救急セット例

消毒薬



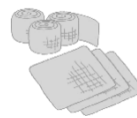
絆創膏



三角巾



包帯



ガーゼ

サージカルテープ



体温計



ピンセット



かゆみ止め



ティッシュ



ゴミ袋



アルミシート



※防寒対策